

エクストリームチャレンジ in 福島ならば ～復興アドベンチャーレース～2023

■優勝チーム コメント 『加波一計画』

市村 正明さん

「ならば、すごくいい所だったよ」と、冬のテストレースに出た近藤選手から聞かされていた。僕の住む土浦からは本当に近い。いずみ選手と近藤選手を誘い、チームを結成した。

スタートはチームチャレンジのクイズから。深読をしすぎてユリの花の数を数えればいいのに、茎の数を数えたばかりに、後方スタートとなった。

チームメンバーは皆 MTB が得意。カヤック&パクラフトの CP3 に着いた時には、もうトップになっていた。僕は少しでも体力を温存するために、いずみ選手とパクラフトに二人で乗り込み、楽をさせてもらった。カメラマンやドローンに笑顔をむける余裕も見せた。中々調子はいいいんじゃないか？と思ったのは束の間、ランに入り木戸川渓谷エリアに差し掛かると、女子二人について行けず、僕は地図をしまった。どこに向かっているのか分からない状態で、ひたすら二人の後を追った。

CP10 までは再び MTB でつなぐ。林道の下りは気持ちいい。女子より速い貴重なパートだ。ここでバイクを置いて、トレッキングに移る。CP11～13 へは緩い登り。前を行く女子二人は「レース中何を食べるか」等、楽しそうに談笑している。僕は足が攣り、いずみ選手から芍薬甘草湯を分けてもらった。最高地点の CP11 電波塔では滝汗だ。2位のチームもすぐ後ろにいる。ここから本日の勝負ポイント CP13。失敗はできない。林道から離れて広い尾根を下っていく。いずみ選手の走りが速い。近藤選手が後ろから指示を出している。ピタリと CP13 があった。

後は林道へ下って行くだけだ。ところが面前に現われたのは地図にない林道。迷う女子。ここで僕は初めて地図と地形を照らし合わせ、チームの危機を救った。

さー、成功だ！ CP10 に戻りあとは郭公山エリアのみ。ところが、また足が攣った。いずみ選手に2度目の芍薬甘草湯をおねだりしたが、さすがに今回は、「ご自分で持ってないとまずいんじゃないですか」と、丁寧に怒られた。それでも芍薬甘草湯をもらい、先に山頂 CP15。ここは海とならばの街が見渡せる絶景だ。あとは CP14 だけという時、「チクッ」。わっ、今度は蜂にやられた。プチパニックになり「蜂に刺された！」と叫んでみたが、近藤選手に「蜂なんかどうでもいい。今は CP14！」と言われ、ポイズンリムーバーを投げ渡された。この女子は医療の人なので、僕の顔色が良好なことから「アナフィラキシーショック無し。レース続行！」と判断したらしい。ことなきを得、CP14 クリア。

CP16 に戻り、僕は蜂のせいではなく、疲労のあまり倒れ込んだ。「あ～これで休める！」と大きめの独り言を言ってみたが、却下された。MTB にまたがると不思議とエネルギーが湧いてきた。たぶん優勝だ。天神岬への登りも頑張れる。

しかし、二人の女子は強かった。女子というのはメンタルも強い。僕も苦しさを封じ込めて、ただ足元を見て淡々と走った。僕のヘルメットに付けた GoPro の映像は、ほとんどアスファルトのような気もする。しかし、少しでも女子選手の輝く横顔が映っていれば嬉しいと思う。

■参加チーム コメント

『ホシガラス☆』

池田 篤軌さん

～ホシガラス☆レース記～

久しぶりのアドベンチャーレース！

初の開催地、初のメンバーという事でどんなレースになるのかワクワクしながら望みました！

メンバーは初アドベンチャーレースのオリエンティア。

なので何とか関門を突破し、オリエンテーリングの力を活かせる地図読み区間までは頑張って行きたいなと思いレースをスタートしました。

早速のチームチャレンジは天神岬でのクイズラリー、初メンバーだったので楽しみながらいいウォーミングアップになりました。

その後は長いヒルクライムを経て、木戸ダムでのパックラフト。大自然の中をチームでパックラフトで進んで行くのは最高でした！

木戸川溪谷のトレッキングセクションは川沿いなので涼しく、フカフカのトレイルでとても気持ち良い！観光名所みたいなので、また嫁とゆっくりハイキングにきたいなあと思いました(^^)

檜葉の自然を満喫した後は MTB でどンドン奥地へと進んで行き、痺れる順位争いのあった地図読み区間！

仲間と意見を出し合いながらオフトレイルを進んで行くのはアドベンチャーレースならではの楽しかったです！

そして全ての CP を取り終えて辿り着いたラストの郭公山、ここからは海まで見渡す檜葉の大絶景が待っていました！

この瞬間があるからアドベンチャーレースはやめられません！

新しい土地でこんな楽しいレースを開催して頂き本当にありがとうございました！

レース後の交流会も檜葉の色々な事を知れて楽しかったです。

これからもエクストリームチャレンジ in 福島ならはを応援しています！